



ROYAL COLLECTION

R

ロイヤルコレクション

NEWS LETTER

February Vol. 9



夢の体験

地球の息吹を感じる “極地”を目指して～北極点～

かつて名だたる冒険家達が挑戦し、無数のドラマが語り継がれている極点、何も無いながらも神秘的な風景、どこまでも続く空、そして何よりもそこに到達出来る喜び、この地を目指し冒険家の気持ちとなってその感動を味わってみたい、と思いませんか？今回は『地球のてっぺん、北極点』をご紹介します。

そもそも北極とは... 北極点を中心とする北極海およびその周辺の島嶼・大陸沿岸部などを含む地方の総称で北緯66度33分を超えた北側は北極圏と呼ばれるエリアです。

では、どのようにして北極点へ行けると思いますか？カナダから上陸するパターンとヨーロッパから上陸する2つの方法があります。

今回はヨーロッパはノルウェーからの上陸方法をご紹介します。まず、日本からノルウェーの首都、オスロを目指します。

オスロから空路スヴァールヴァール諸島のスピッツベルゲン島西部の町、ロングイェールビーンに到着します。このプログラムのスタート地点はこの町となります。あまり耳慣れない地名かもしれませんが、人口**2,000**人のこの町はスヴァールヴァール諸島の半分以上を占め、人口**1,000**人以上の町としては世界最北の町なのです。空港には現地ガイドがお迎えしホテルへ送迎します。ホテルではこれから始まるスケジュールの確認や、貸し出されるギアの点検を含めた歓迎パーティーが行われます。

翌日、混載の専用機でバルネオベースキャンプを目指します。そこは一面雪景色、360度見渡せる白銀の世界が広がります。空港からベースキャンプに向かいます。ここバルネオベースキャンプは北極点に近い世界唯一の宿泊施設なのです。



これが空から見たバルネオベースキャンプの様子です。雪原にポツンとあります。



ダイニングキャンプ内の様子です。暖房もありこんな薄着でも過ごせます。



これがスリーピングテントです。この中で翌日の北極点到達を夢見てください。



NEWS LETTER

FROM PLANNER'S DESK

いよいよ世界のとっぺん、
北極点を目指します

ベースキャンプでは、暖かいダイニングテント、寝室用のテント、トイレなどの施設の他、サポートしてくれるスタッフが出迎えてくれます。その後は、雪と氷の世界でウォーキングやスノーシュー等をお楽しみいただけます。

翌日、いよいよヘリコプターに搭乗し、パイロットがGPS片手に北極点を目指します。

ここからはお客様だけの世界です。ここでは簡易テントが設置されます。24時間太陽の沈まない白夜がより、幻想的です。

翌日はバルネオベースキャンプを経由し、ロングイェールピーンに戻ります。但し、天候の関係でヘリや飛行機が運航出来ない場合もございますので日本からの航空券は変更可能なものをご用意される事をオススメします。また北極点エリアの平均気温はマイナス20度です。まず経験した事のない世界です。決して通常の観光ツアーではない、というご覚悟ととっぺんを目指すという野望が必要です。



何も無い、これが極地です。この時期から始まるこれが本当の「沈まぬ太陽」です。

「皇太子の御即位の御慶賀」



ロイヤルコレクション

極点に行く、ということ



前ページでもご紹介しましたバルネオベースキャンプの雪で造られた看板です。各国の国旗が翻り、世界中の人の憧れであることが伺われます。



お二人と専属ガイドがヘリコプターで北極点を目指します。地球上に自分達しか居ないような錯覚に陥ります。いよいよここ地球のとっぺんで1晩を過ごします。未知の体験となります。

遂に北緯90度、地球のとっぺん、北極点に到達です。この感動は到達した者にしか与えられない感動となることでしょう。



2012年総合パンフレットが完成いたしました

1組限定2名様よりご出発の世界中のツアーや、オーダーメイドの旅の素材など豊富なラインナップをご用意しております。無料でお送りいたしますので、お気軽にご請求ください。

[資料請求はこちら](#)



お問合せ・お申込み

〒153-8589 東京都目黒区青葉台3-6-28 住友不動産青葉台タワー
株式会社阪急交通社 ロイヤルコレクション 松宮英範 松村信一郎
TEL : 03-6745-1888 FAX : 03-6745-1823

[受付時間] 月～土 9:30～17:30、日・祝 9:30～15:00

ただし、土・日・祝日は電話受付のみとさせていただきます。

メール tyoroyal-i@hei.hankyu.co.jp

ホームページ <http://www.hankyu-travel.com/royalcollection/>